



日中韓キャンパスアジアでの学びとその可能性

言語文化教育学 × キャンパスアジア × 国際教育学 × 生涯発達心理学 で **徹底解剖!**



プログラム

司会：庵道 由香 / プログラム副運営委員長

- キャンパスアジア・プログラム紹介 (廣澤 裕介 / プログラムマネージャー)
- キャンパスアジア・プログラム参加学生による体験談
「キャンパスアジアで、何を学んだか」
奥村 一穂・山本 すみれ・吉積 皓平
- 言語文化教育学・国際教育学・生涯発達心理学からキャンパスアジアでの学びを分析
「徹底解剖!! キャンパスアジアでの学びとは」
北出 慶子 × 堀江 未来 × 安田 裕子



北出 慶子
文学部言語コミュニケーション専攻
言語教育情報研究科教授



堀江 未来
国際教育推進機構准教授



安田 裕子
文学部心理学専攻准教授

- 座談会 登壇者全員によるトーク
**「異文化・言語・国際教育の最先端
— キャンパスアジア、これまでとこれから」**
北出 慶子・堀江 未来・安田 裕子・奥村 一穂・山本 すみれ・吉積 皓平

入場無料

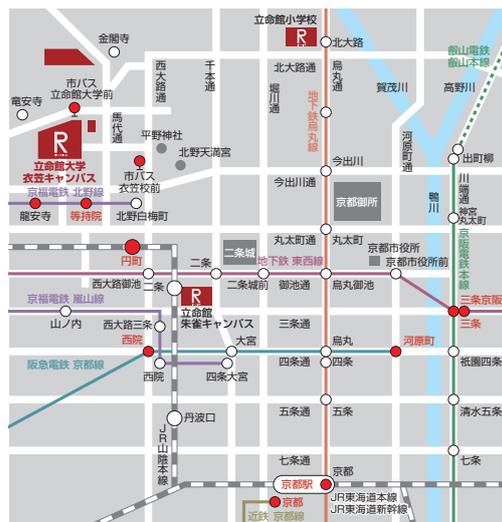
日時 **2015年10月28日(水)** 開場 16時 開演 16時30分 (19時終了予定)

会場 **立命館大学 衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム**

共催：立命館大学文学部 「日中韓留学と成長」研究会
企画助成：立命館大学国際言語文化研究所

立命館大学 衣笠キャンパス アクセス

- JR・近鉄 京都駅より 市バス50にて「立命館大学前」下車
- JR・近鉄 京都駅より 市バス205にて「衣笠駅前」下車、徒歩10分
- JR・近鉄 京都駅より JRバス高雄・京北線にて「立命館大学前」下車
- 阪急 西院駅より 市バス205にて「衣笠駅前」下車、徒歩10分
- 阪急 西院駅より 京福電鉄 嵐山本線・北野線にて「龍安寺駅」下車、徒歩6分
- 阪急 西院駅より 京福電鉄 嵐山本線・北野線にて「等持院駅」下車、徒歩6分
- 阪急 大宮駅より 市バス55にて「立命館大学前」下車
- 京阪 三条駅より 市バス15・59にて「立命館大学前」下車
- JR・地下鉄 二条駅より 市バス15・55にて「立命館大学前」下車
- JR 円町駅より 市バス15にて「立命館大学前」下車
- JR 円町駅より 市バス204・205にて「衣笠駅前」下車、徒歩10分



開催趣旨

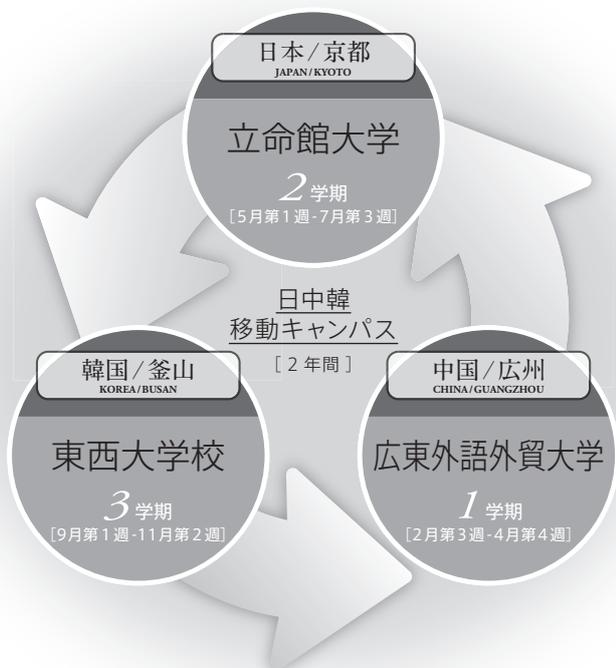
2012年度から開始した「立命館大学文学部キャンパスアジア・プログラム」は、パイロットプログラムが本年度をもって終了し、2016年度から常設化することが決まりました。本プログラムは、日本・中国・韓国の3カ国の学生30名が、共に3カ国を回り共同生活をしながら互いの言語・文化・歴史を学ぶという、新しいタイプの国際プログラムです。参加した学生たちは、3カ国語を駆使してコミュニケーションを取り、各国の言語で歴史や文化などの人文学的な知識を習得するまでに成長しました。

また本プログラムは、日中韓の3カ国を同時に学ぶ点、2カ国への留学を2周期回る点など、従来の留学プログラムとは大きく異なる特徴があります。本フォーラムでは、このような「立命館大学文学部キャンパスアジア・プログラム」を、言語文化教育学・国際教育学・生涯発達心理学という多分野から分析を試みることで、新しい国際留学プログラムとして、その可能性を探ります。多くの方々のご参加を、お待ち申し上げます。

キャンパスアジア・プログラムとは？

立命館大学・広東外語外貿大学（中国・広州）・東西大学校（韓国・釜山）の三大学が共同運営する、新しい学びの国際プログラムです。三大学からそれぞれ選抜された日中韓の学生が、ともに3カ国を移動して共同生活をしながら一緒に学びます。

2012年から開始したパイロット・プログラムには、各国から10名ずつ30名のパイロット学生が選抜され、参加しました。このパイロット・プログラムでは、1回生時に各大学で留学前教育を行い、2・3回生の2年間は、30名が1つのクラスとなって、3つのキャンパスに10週間ずつ滞在して各国の社会・文化・歴史などを現地の言葉で学ぶ「移動キャンパス」を実施しました。パイロット学生は身につけた国際的なコミュニケーション能力を活かし、3・4回生では自国以外の国での海外インターンシップにも参加しました。このようなプログラムを通じて、将来、東アジアと世界を横断しつつ活躍できる人材（東アジア次世代人文学リーダー）になることを目指しています。



■ 移動キャンパスの特長

- 語学力 中国語・朝鮮語の実践的な学び
- 専門知識 日中韓に関する専門知識の習得
- コミュニケーション能力 相互交流を通じて習得

東アジア次世代人文学リーダーの育成

■ 4年間の学び パイロット学生のカリキュラム（立命館大学の場合）

1回生	中国語・朝鮮語（韓国語）【基礎】 人文学の専門知識（文化・社会）	
2回生	中国語・朝鮮語（韓国語）【実践1】	授業時間比率 50%
	人文学の専門知識（歴史・文化・社会）	授業時間比率 50%
3回生	中国語・朝鮮語（韓国語）【実践2】	授業時間比率 30%
	人文学の専門知識（歴史・文化・社会・文学・思想）	授業時間比率 70%
4回生	中国語・朝鮮語（韓国語）【上級】、 人文学の専門知識、卒業論文作成、 海外インターンシップ、リーダーズ・フォーラム	

■ 登壇者プロフィール

北出 慶子 文学部言語コミュニケーション専攻・言語教育情報研究科教授

専門は日本語教育学・第二言語学習。研究テーマは、異文化接触を通じた長期的及び社会文化的文脈の中での変容・成長の分析、そしてそのための研究方法や具体的な教育支援の方法など。

堀江 未来 国際教育推進機構准教授

研究テーマは、国際教育のマクロとミクロ。マクロ面では、各国における大学の国際化政策分析、ミクロ面では、異文化体験によって個人が成長するメカニズム、そのプロセスに対する教育支援やプログラム化、多文化共修の方法論など。

安田 裕子 文学部心理学専攻准教授

専門は、臨床心理学、生涯発達心理学、質的心理学。ライフサイクルにおける危機と回復をテーマに、語る自己の時間的変容、人生経路や人間発達の複雑性・多様性をとらえる質的研究法（TEA）の開発などに取り組む。

奥村 一穂 文学部東洋史学専攻4回生 / 山本 すみれ 文学部文化芸術専攻4回生 / 吉積 皓平 文学部現代東アジア言語・文化専攻4回生

お問い合わせ

立命館大学文学部キャンパスアジア事務局

TEL 075-465-8187 <http://www.ritsumeit.ac.jp/campusasia/>
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 FAX: 075-465-8188 E-mail: c-asia@st.ritsumeit.ac.jp